

## 会 議 録

会議の名称	令和4年度第2回本庄市地域福祉審議会・ 令和4年度第2回本庄市地域福祉推進委員会
開催日時	令和4年10月28日(金) 午前・午後1時30分から 午前・午後3時30分まで
開催場所	本庄市役所 大会議室
出席者	大田行信委員、金井敏委員、種村朋文委員、卜部由美子委員、菌部光一委員、倉林宣子委員、岡部道範委員、内田晶子委員、吉野知幸委員、栗田弘志委員、大山美佐保委員、木村悟委員、小暮一実委員、宮里充子委員、飯田朋宏委員
欠席者	須藤成光委員、田邊晶子委員、茂木秀夫委員、五十嵐敦子委員、示野浩生委員
事務局職員	○本庄市 福祉部：山田剛部長 地域福祉課：小沢智明課長 宮前節子課長補佐、日下雄介主事 ○本庄市社会福祉協議会 大屋正信事務局長、関根達也次長 地域福祉係：福田浩二係長 社会福祉係：進藤綱允係長 庶務係：倉林千恵子係長
議題 (次第)	1. 開 会 2. あいさつ 3. 議 題 第3期本庄市地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画の策定に係る基礎調査について (審議事項1) 自治会アンケート (審議事項2) 民生委員・児童委員アンケート (審議事項3) ボランティア団体アンケート (審議事項4) 事業所調査 (審議事項5) 庁内関係課調査 4. そ の 他 5. 閉 会
配付資料	① 本庄市地域福祉審議会委員及び本庄市地域福祉推進委員会名簿

様 式

	② 委員からの意見及び回答一覧 ③ 本庄市地域福祉審議会への諮問書（写） ④ 本庄市地域福祉推進委員会への諮問書（写） ⑤ 本庄市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための自治会アンケート ⑥ 本庄市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための民生委員・児童委員アンケート ⑦ 本庄市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のためのボランティア団体アンケート ⑧ 本庄市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための事業所調査 ⑨ 本庄市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のための庁内関係課調査 ⑩ 地域福祉懇談会・次世代地域づくり会議の開催チラシ
その他特記事項	なし
主 管 課	地域福祉課

会 議 の 経 過	
発 言 者	発言内容・決定事項等
1. 開会	
事務局（小沢課長）	<p>それでは定刻になりましたので開会させていただきます。本日はお忙しい中、第2回本庄市地域福祉審議会・本庄市地域福祉推進委員会へご出席賜りまして、誠にありがとうございます。</p> <p>本日司会進行を務めさせていただきます、福祉部地域福祉課長の小沢と申します。どうぞよろしくお願いいたします。新型コロナウイルス感染症に関する対策として入室時の検温等にご協力いただき、誠にありがとうございました。また、室内の換気のため扉及び窓を開放させていただいております。予めご了承くださいければと思います。会議中に体調が優れない場合には、職員までお声掛けいただければと思います。</p> <p>それでは、会議に先立ちまして報告をさせていただきます。初めに本日、須藤委員、茂木委員、示野委員より欠席のご連絡、また、種村委員からは遅参するとのご連絡を受けておりますのでご報告させていただきます。本庄市地域福祉審議会条例第6条第3項、また本庄市地域福祉推進委員会設置要綱第6条第3項では、審議会は委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができないと規定しております。本日もご出席いただいております委員は、20名中現在14名でございます。過半数を超えておりますので、本日の会議は成立いたしますことをご報告させていただきます。</p> <p>また、本庄市地域福祉審議会規則第2条の規定により、本会議は公開でございます。同規則第3条の規定により本会議の開催について市ホームページで公表し、傍聴人の定員については第1回の審議会で定員数10名と決定したところから、定員数10名として公募しましたところ、1名の方の申し込みがございました。傍聴者につきましては手続きを行い入室いただいております。なお、会議録作成のため、事務局にて本会議を録音させていただいております。</p> <p>また、会議の様子を写真撮影させていただきます。計画策定にあたり市ホームページ等に掲載させていただく場合がございますので、予めご了承ください。また、本計画策定のご協力いただいております委託業者にもご出席いただいておりますので、よろしくお願い申し上げます。それではこれより令和4年度第2回本庄市地域福祉審議会及び令和4年度第2回本庄市地域福祉推進委員会を開催させていただきます。これよりは着座にて進めさせていただきます。</p>

2. あいさつ	
事務局（小沢課長）	ここからは次第に沿って会議を進めさせていただきます。それでは、次第の2番、開会にあたりまして栗田会長よりごあいさつをいただきたいと思います。栗田会長お願いいたします。
栗田会長	皆さんこんにちは、本日はお忙しい中、参加していただきまして誠にありがとうございます。今回は自治会、民生委員・児童委員、ボランティア団体等へのアンケート内容についての審議となります。どうか皆様が気づいた点につきましてご意見をいただければと思います。よろしくお願い致します。
事務局（小沢課長）	<p>ありがとうございました。続きまして、次第3の議題に入る前に事前及び本日配布させていただいた資料の確認をさせていただきます。</p> <p>（資料確認）</p> <p>当日の資料、事前配布の資料と合わせて資料の不足等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございます。</p>
3. 議題	
第3期本庄市地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画の策定に係る基礎調査について	
事務局（小沢課長）	それでは続きまして次第の3番、議題に入らせていただきますが、議事の進行につきましては本庄市地域福祉審議会条例第6条第2項及び本庄市地域福祉推進委員会設置要綱第6条第2項の規定により、会長が議長となつて行うこととなっております。これからは、議事の進行につきましては栗田会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。
栗田会長	<p>では、改めまして委員の皆様には、ご多忙中のところ第2回本庄市地域福祉審議会及び本庄市地域福祉推進委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。審議にあたりましては慎重かつ効率的に進めさせていただきますので、協力をよろしくお願いいたします。それでは初めに本日の非公開議案等について審査いたします。</p> <p>本庄市地域福祉審議会会則第2条では、審議会の会議は公開とする、ただし、公正かつ円滑な議事の運営に支障が生じると認められる場合であつて、出席した委員の3分の2以上の多数で議決したときは、非公開とすることができるとされております。本日の議決は第3期本庄市地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画の策定に係る基礎調査について、自治会アンケート、民生委員・児童委員</p>

	<p>アンケート、ボランティア団体アンケート、事業所調査、庁内関係課調査についてでございます。本日非公開事項に該当する議案がございましたらご提案をお願いいたしますが、なしでよろしいでしょうか。はい、ありがとうございます。それでは本日非公開とする議案はなしということで進めさせていただきます。</p> <p>それでは早速議事に入らせていただきます。審議事項の1つ目、第3期本庄市地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画の策定に関わる基礎調査、自治会アンケートについてご審議いただきたいと思っております。まず事務局から本議題についての説明をお願いいたします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>自治会アンケートの内容についてご説明させていただきます。自治会のアンケートにつきましては、自治会として地域活動を行う上で必要なこと、困っていること、課題、今後地域活動を行っていく上で必要だと感じることもまた、他団体との連携についての考えを聞くアンケートとしております。内容につきましては、前回との比較検証の必要性も考え、前回のアンケートをベースとしております。それでは、内容について変更した点等を踏まえご説明いたします。2ページをご覧ください。</p> <p>前回のアンケートでは、「貴自治会についてお聞きします」の中で、活動拠点、規約・会則等の有無、活動を行うための組織や担当者の配置などについて質問させていただいておりましたが、今回はより地域福祉の推進に直接的に影響する要素を把握したいという判断から、新たな質問といたしまして、問2「地域の方からの悩みや相談を何件ぐらい受けていますか」、という質問を追加し、活動拠点や規約等についての質問は割愛させていただきました。問3、問4は言葉を少し変えた部分もございますが、内容は前回と同じでございます。</p> <p>次に3ページをご覧ください、問5～問7では組織運営についてお聞きしています。内容としては自治会として、地域活動を円滑に行う上で取り組んでいること、また、運営や地域活動を行っている上で、困っていることや課題について質問しております。</p> <p>次に4ページをご覧ください。問8からは活動地域の課題についてお聞きしております。問8～問13までの内容はほぼ前回と同じ内容となっております。問8では、活動している中で感じる地域の問題点、問9ではコミュニティ活動や地域の課題等について地域の中で共有するしくみができているか、問10では地域での情報共有や住民との連携をさらに進めていくためには何が必要か、問11、問12では市との関係性や市に期待する支援や取り組み</p>

	<p>について、問13では自治会だけではなく市内の地域活動の活性化に必要な取り組みについて質問しております。</p> <p>問14からは社会福祉協議会との関係性、社会福祉協議会に期待する支援や取り組みを質問させていただいております。前回質問していた、自治会で行っているゆるやかな見守り活動について、また、社会福祉協議会の活動内容について知っていますかという質問については社会福祉協議会と検討の上、削除いたしました。問18については、前は民生委員との関係性について質問しておりましたが、今回は連携について問う質問とさせていただいております。</p> <p>次に自治会アンケートの発送時期についてご説明させていただきます。現在福祉部内では、「第10次高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画」と「第4次本庄市障害者計画」「第7期本庄市障害福祉計画」「第3期本庄市障害児福祉計画」が令和6年3月策定に向けてほぼ、同時進行しております。自治会へのアンケートについては、「第10次高齢者福祉計画及び第9期介護保険事業計画」と発送時期が近いことから、自治会長の皆様の負担感を考え、同時発送する予定であります。このため、発送については2月末を予定しております。</p> <p>事務局からの説明は以上となります</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局からの説明がありました。それでは、事前に意見をいただいた委員の方に、特にこの場で審議したい内容についてお話をさせていただければと思います。大変恐縮ではありますが、5分程度でお願いしたいと思います。それでは小暮委員にお願いいたします。</p>
小暮委員	<p>アンケートの表紙にある協力のお願いの文章について意見があります。3行目に「皆様や民間業者、行政など」計画をつくる主体が書かれていますが、行政などという表現ではなくて、本庄市や社会福祉協議会という言葉を入れた方が良いと思います。行政などという曖昧な表現、社会福祉協議会が「など」にふくまれていることは、良くないなと思いました。</p> <p>それから、地域福祉計画をつくる目的は、「行政などが連携し、地域住民がお互いに助け合い、支え合うことの仕組みづくりを目指します」ということですが、それだけではないと思います。「住民」を主語にされてしまうと住民にとってはすごく重いことだと思いますのでその辺りを変えた方が良いのではないかと感じました。</p> <p>また、自治会長さんがひとりで答えるのは大変だろうと思いま</p>

	<p>す。例えば自治会の役員等が答えられるようなものの方が良いのではないかと思います。</p> <p>それから、自治会の構成について、1 ページの一番上にありますけども、年齢構成であるとか世帯人数であるとか単身者が多いとか、以前から住んでいる住民が多いとか移住者が多いとか、そういう構成を聞く質問があるほうが良いのではないかと感じました。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。小暮委員のご意見に対して、事務局から何かございましたらよろしくお願いします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>最初に小暮委員からいただきましたお願いの文章の内容につきましては、最後にご説明をさせていただきます。</p> <p>まず自治会の構成について、自治会長様がひとりで回答するのは大変だというご意見をいただいております。以前自治会では、地域を回って世帯表など作成し、地域の方の情報を把握していたと聞いておりますが、現在は作成していない地区もあると伺っているところがございます。自治会様の負担感軽減のため、すべての自治会様が答えられるような会員数について今回お聞きする内容とさせていただきます。</p> <p>自治会のアンケートは自治会長へお送りする予定で、おひとりで回答していただくことを想定しての質問とさせていただきます。もちろん役員で相談していただいた上で回答していただくことも可能ということで考えております。事務局からは以上でございます。</p>
栗田会長	<p>はい、ありがとうございました。委員の皆様からご意見、ご質問はありませんでしょうか。はい、金井委員。</p>
金井委員	<p>おはようございます。よろしくお願いいいたします。今、小暮委員から質問があったことについてお答えいただきましたけれども、小暮委員がおっしゃっていたご協力のお願いの文章の中で、「地域住民が」という箇所がありますが、これは策定主体が地域住民になっています。住民が主体になる、住民が行っていくように読める部分がありますが、基本的には本庄市役所が主となって行う計画であると思うので、本庄市が地域づくりを目指して民間業者、社協、住民とお互いに連携していきたいという書きぶりがよろしいのかなと思いました。</p> <p>それから発送時期についてのお話があった中で、現在本庄市の他の計画、高齢、介護、障害、様々な計画と同時進行というお話がありましたが、そこでお伺いしたいことが2点あります。各計画でもおそらく住民の参加とか協力といったことが必要になってきていると思うので、そういったことで、この調査を活用するのかどうか</p>

	かということが1点と、それから、もし他の計画でも同じような調査をするということがあれば、その辺の整合性は取れているかについてお伺いしたいと思います。
栗田会長	ありがとうございました。今のご意見に対して、事務局からご説明をお願いいたします。
事務局（宮前課長補佐）	ご意見ありがとうございます。まず、ご協力のお願いの文章につきましては、小暮委員、金井委員よりいただいたご意見を参考に、こちらでももう一度考えさせていただければと思います。また、2番目にいただきました他の計画も進行中という内容については、他の計画と同時進行ということで、福祉部内の各担当者が集まり会議をさせていただいております。その中で今回の計画でそれぞれが取ったアンケート調査等についての資料につきましては、それぞれが活用できるということにさせていただいております。また、内容につきましても各担当で会議を開きまして、調整はさせていただいているところでございます。
栗田会長	ありがとうございました。よろしいでしょうか。他に皆様から何かご意見等ありますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは議題の1つ目については以上で審議を終わりにいたします。 それでは審議事項の2つ目、民生委員・児童委員アンケートについてご審議いただきたいと思います。まず事務局から本議題についての説明をお願いいたします。
事務局（宮前課長補佐）	次に「民生委員・児童委員アンケート」についてご説明させていただきます。このアンケートは、前回行っておりませんでした。今回の計画では、地域づくりや活動を後押しするための、地域の課題の抽出、また、行政や既存の団体同士の連携についてどうするのかが重要だと考えております。このため、地域住民に身近な立場で活動を行っている民生委員・児童委員の皆さんが活動を行っている中で、地域の福祉の充実のためには何が必要と考えているのかをお聞きしたいと思いアンケートを作成いたしました。 質問の内容につきましては、問1では所属している単位民児協の確認をしています。問2～問6までは、地域で充実しているまたは今後充実していく必要がある福祉活動について、充実させるために必要なもの、連携を強化したい団体等について聞いております。問7～問10までは実際に受けている相談について、誰から受けるのか、何件くらい受けているのか、相談内容や解決することが難しい問題について聞いております。問11では、本市の福祉施策について力を入れる必要のあるものについて聞いております。問12では他団体と連携を強化していくために必要なことについて



	<p>記述していただく質問となっております。</p> <p>民生委員・児童委員アンケートの発送時期でございますが、今年度12月1日に民生委員・児童委員の一斉改選を控えているため、現在の民生委員・児童委員に回答をお願いしたいと考えております。このため来月の各地区の定例会において配布させていただきたいと考えております</p> <p>事務局からの説明は以上となります。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局からの説明をいただきました。それでは、事前に意見をいただいた委員の方に、特にこの場で審議したい内容について順番にお話をさせていただきたいと思っております。まず小暮委員、よろしくお願いいいたします。</p>
小暮委員	<p>民生委員さんのアンケートを見させていただいて、具体的に地域で活動していらっしゃる方に対するアンケートということで、良いなという印象を受けました。特に問3、問4、問5、問6、問7の質問ですが、自治会活動を地域福祉計画の中で示すことは難しいと思っておりますが、この質問を例えば自治会長さんや自治会に対して行うことにより地域の問題が少しわかってくるのではないかなというようなことを感じました。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。小暮委員のご意見について事務局から何かございますか。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>民生委員・児童委員につきましては、小暮委員のお話のとおり福祉活動に重点を置いた活動をしている方々だと認識しております。今回の民生委員・児童委員に対するアンケートでは福祉活動に重点を置いた質問を設定しております。自治会等につきましては、福祉活動だけではなく広く活動についてお聞きするため、地域活動とし、福祉的な課題も含めた質問とさせていただいております。ボランティア、事業所へのアンケートにつきましても、ケアマネも含め聞き取りを今後させていただきたいと考えております。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。皆様方からご意見、ご質問等はありませんでしょうか。どなたでも結構です。はい、金井委員。</p>
金井委員	<p>民生委員に関する調査というところで、質問、意見が3点ございます。まず一点目、調査をする時点ですが、民生委員の一斉改選が11月30日で終わり、12月1日から新たな任期が始まるということなので、改選前の方を対象とするのか改選後の方を対象とするのか、確認させていただきたいです。</p> <p>また、問7についてですが、相談をどこから受けることが多いかという質問ですが、回答に社協、学校、行政、地域包括、病院等があります。本庄市の民生委員はこれら機関から相談を受けている</p>

	<p>ということでしょうか。ここについて会長さんがいれば実際どうなのかなってお伺いしたいところです。以上でございます。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。それでは金井委員のご質問につきまして、事務局からよろしくお願いいたします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>ご質問ありがとうございます。まず発送時期についてですが、今年の12月1日から新たな民生委員さんになるということで、事務局といたしましては11月中に旧の民生委員さん、現在活動している方に調査票をお渡しいたしまして、アンケートをとらせていただきたいと考えております。</p> <p>また、問7につきましては、学校関係から相談を受けてらっしゃる方もいるということはお聞きしております。どこと関係しているのか、現在どことつながっているのかという問も必要かと思いますので、問6、問7につきましては、少しこちらでも検討させていただきたいと思います。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。他にご意見はありますでしょうか。よろしいでしょうか。ないようでしたら、続きまして大山委員お願いいたします。</p>
大山委員	<p>現役の民生委員として金井委員から質問いただいたことについて、お話しします。社協や学校等からの相談を受けることがあるのですかという質問でしたが、例えば、社会福祉協議会からある人を見守りの対象にしてもらえないですかという相談があります。社会福祉協議会だけでなく学校の教頭先生また校長先生からもお話をいただくこともあります。</p> <p>それと私の担当地域では、精神障害を持ち、少し認知も入ってきたかなというような人がこの夏の間、1か月に4回救急搬送されました。救急搬送された日が土日ですと警察も消防署も市役所がやっていないということで、1度身元引き受けを行ったことがある私に病院から連絡がきました。今回も私の方が迎えにいきました。このようなことで病院からも相談や連絡が来ることがあります。</p> <p>問7の地域の方が抱えている悩みや相談を誰から受けることが多いですかという質問ですが、もう少し深く掘り下げ、行政につながっている相談はありますかという言葉を一言添えたらどうかなと思いました。</p> <p>次に問8で地域からの悩みや相談を何件ぐらい受けていますかという質問についても相談を受けたうちの何件ぐらいは行政につながっていますか、または関係機関につながっていますかという質問を入れた方が良いのではないかと思います。</p>

	<p>それと、行政は縦割りではなく横で連携していただくとこれからの私たちの活動にも役に立つと思うので、お願いしたいと思います。以上です。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。大変な活動を日々されているというところで、ありがとうございます。それでは大山委員の意見に対して事務局からよろしく願いいたします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>では、事務局よりお話をさせていただきます。日頃から民生委員活動ありがとうございます。</p> <p>横のつながりにつきましては以前からも各課それぞれ対応はさせていただいていたところですが、今年度4月1日から福祉総合相談窓口を開設いたしました。この窓口は福祉に関する困り事、お悩み、丸ごと受けられる機能を持ち、関係各課とも連絡調整を行うところですが、複合的な課題を持つ方につきましては、相談後、即解決と至らないことも多々あるかと思いますが、様々な方法から解決に向かっていけるよう、相談者に寄り添い支援を行っているところでございます。</p> <p>また、問7の追加の質問ということでございましたが、先ほど金井委員よりいただいたご意見もでございますので、それと合わせて検討させていただきたいと思っております。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。それでは、その他皆様方からご意見はありませんでしょうか。よろしいですか。それでは民生委員・児童委員アンケートに関しての審議を終わりにいたします。</p> <p>それでは審議事項の3つ目、ボランティア団体アンケートについてご審議いただきたいと思っております。まず事務局から議題についての説明をお願いいたします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>ボランティア団体アンケートをお手元にご用意下さい。ボランティア団体アンケートにつきましても、民生委員・児童委員のアンケートと趣旨は一緒で、地域づくりや活動を後押しするための地域の課題の抽出、また、行政や既存の団体同士の連携についてどうするのかを重点にアンケートを作成いたしました。</p> <p>質問の内容といたしましては、問1～問3では活動をする上で意識していること、活動している地域の状況、困りごとを解決するために必要なことや不足していることを聞いております。</p> <p>次に問5、問6では、連携をしている団体、今後連携・協力したい団体をきいており、その他、現在の活動上の課題、また今後の課題、住民や団体が行政と協働するために何が必要かという内容を中心にアンケートを作っております。</p> <p>事務局からの説明は以上となります。</p>

栗田会長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局からの説明がありましたが、皆さん、ご意見、ご質問がある方いらっしゃいますでしょうか。はい、小暮委員お願いします。</p>
小暮委員	<p>こちらは、対象団体として何団体に送る予定ですか。</p>
事務局（宮前課長補佐	<p>こちらは社会福祉協議会へボランティア団体登録をしている団体様へ送る予定でして、現在64団体ございます。こちらに送らせていただく予定でございます。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。よろしいでしょうか。他にご質問等がございますか。</p> <p>それではボランティア団体アンケートに関しましては以上で審議を終了いたします。</p> <p>それでは審議事項の4つ目、事業所調査について審議していただきたいと思います。まず事務局から議題についての説明をお願いいたします。</p>
事務局（宮前課長補佐	<p>次に事業所調査について説明をいたします。この調査は前回も行っておりますが、この調査の後ヒアリングをおこなう予定であることから、前回よりも質問数を絞っております。</p> <p>前回この調査を行ったことにより、新たな課題としてヤングケアラーの存在を把握することができました。現在の課題を把握するためには有効な調査であると同時に、今回は他の関係団体との連携について苦慮されていることについてご回答いただき、今後の参考にさせていただければと考えております。</p> <p>事務局からの説明は以上となります。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局の説明がありましたが、皆様方からご意見・ご質問がある方いらっしゃいますでしょうか。</p>
金井委員	<p>事業者の数を教えていただけますでしょうか。</p>
事務局（宮前課長補佐	<p>前回37団体に送らせていただいております。地域包括支援センターや子育て支援センター、居宅介護事業所、病院関係の地域連携室などに送らせていただいております。</p> <p>同等のものを考えておりますが、こちらの新しいボランティア団体等へのアンケートも考えておりますので、現在件数については少し調整をさせていただいているところでございます。</p>
種村委員	<p>似たような質問で恐縮ですが、地域に関してはどのように考えているのでしょうか。基本的にすべての福祉サービス等が本庄市内ですべて完結できる状況ではございません。広域的に本庄市民に関わってくれる事業所はたくさんございます。そういう中でどの程度の広域的な事業所に質問を回答させるのかということ、老</p>

	人施設なのか障害者施設なのか児童施設なのかという区分もについてもわかればお伺いしたいのですが、よろしくをお願いします。
事務局（宮前課長）	地域的なものにつきましては、旧本庄市内だけではなく、旧児玉の事業所様にも聞きたいと考えております。現在考えておりますのが、障害者の支援センター、居宅介護支援センター、子育ての支援センター、地域包括支援センターなどを考えております。
種村委員	ということは、いわゆる本庄市内ってことですね。先ほど申し上げたとおり、本庄市民が関わっている福祉施設、児童施設等は結局最低でも児玉郡市に関わっていると感じます。その辺はもう少し広域的に関わっていった方がいいのではないのかなと思います。新しい本庄市について、地域は確かに児玉などがありますから広くなりましたけど、その中ですべてが完結する、問題が解決できるという状況にはございません。児玉郡市を含めても、すべて解決するというような状況にはないでしょうが、少なくとも本庄市内だけでこのアンケートをとる、それでよしとするのは、情報的にかなり少なすぎて正確な状況が把握できる状況ではないと、私たちは考えます。
事務局（小沢課長）	種村委員のご提案ということですが、今回調査する事業所について、機関の連携に関しては情報が乏しいです。そういったところをアンケートを通して精査していきながら、高齢者の施設や障害者の施設、それぞれの施設が持つ特性等を理解し、言及させていただいて対応を検討したいと思います。
種村委員	ありがとうございます。
栗田会長	その他ご意見ありますか。はい、金井委員をお願いします。
金井委員	<p>事業所調査ということで、どこに質問するかということが問われたところですが、常日頃考えているのですが、この地域福祉計画、ふくしの杜ほんじょうプラン21の推進主体というのは市とそれから民間と住民、事業者等となっていて、すべてが主体者と書いてあります。つまり、事業所もこの計画の主体者ということになるわけです。この計画に書かれている事業について自分たちはどこまで頑張っているのか、あるいはどこができていないのかということ、アンケートの調査とは違うかもしれませんが、事業者の自己点検みたいなものをしてもらう機会が要るのかなと思っています。</p> <p>つまるどころ計画全体の点検をしようということになると思いますが、事業所としてどういう役割を担っているのかということ、聞いてもいいのかなということ、を思いました。この計画自体を理解していただいているのかどうか、その辺を意識として聞いて</p>

	<p>いいのか悪いのかわかりませんが、気になっております。</p> <p>もう1点、意見がございます。特にこれから、重層的支援体制整備事業を色々な形で本庄市も取り入れて行っていくと思うのですが、そういった場合に国の重層的支援体制整備事業について、事業所は真に理解して取り組もうとしていただけるのか気がかりです。重層の取組を理解していただければ、取組の中で自分たちはこんなことができる、あるいは市にこんなことをお願いしたい等の意見や考えが出てくると思います。この重層的支援体制整備事業という事業名をアンケートに持ってくるのが意識付けにもなるかなと思いますので、ぜひそのことについても調査に入れていただければと思っています。いかがでしょうか。</p>
栗田委員	ありがとうございます。事務局よろしく願いいたします。
事務局（宮前課長補佐）	<p>事業所調査につきましてご意見ありがとうございます。自己点検について、地域福祉についての理解、地域福祉計画への理解について、また重層的支援体制整備事業について事業者様がどれくらい理解をされているのかというご質問をいただいたかと思えます。確かに意識付けという点では有効ではないかとも思えますので、今いただいたご意見、もう少し整理をさせていただいた上で、こちらのアンケートとして盛り込めるかどうか検討させていただきます。</p>
栗田委員	<p>よろしいでしょうか。他に皆様から何か意見ありますか。大丈夫でしょうか。それでは4つ目については以上で審議を終了いたします。</p> <p>それでは審議事項の5つ目、庁内関係課調査についてご審議いただきたいと思えます。まず事務局から本議題についての説明をお願いいたします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>庁内関係課調査につきましては、市民が抱える地域課題の解消に向けた、庁内外の連携について聞く質問としております。本日もみなさまのご意見をいただくところではございますが、庁内の調査ということもあり関係各課担当者とも協議を行い、今後調査内容を変更させていただく場合もございます。ご承知おきいただければと存じます。</p> <p>事務局からの説明は以上となります。</p>
栗田委員	それでは事務局から説明いただきましたので、事前に意見をいただいた委員の方にこの場で審議したい内容についてお話ししていただければと思います。それではまず初めに小暮委員、お願いいたします。
小暮委員	よろしく願いいたします。庁内の調査ということで、第2問、

	<p>相談業務において対応に困ったケースはありましたか、具体的なエピソードをご回答くださいますとありますが、恐らくどの相談も対応に困ったケースだと思います。文章に書くというのはとても大変なことだと思いますので、聞き取り調査がよいのではないかと私は思いました。もう1つは社会福祉協議会の中でもこういう調査をした方がよいのではないかとと思います。地域福祉活動計画をつくっていくわけですから、社協の中でも相談業務で困ったことについて聞いた方がよいのではないかと感じました。以上です。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。小暮委員の意見に対して、事務局からよろしく願いいたします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>ご意見ありがとうございます。ご意見いただきまして、文章に表現するのは大変かなとこちらでも思っているところでございます。先ほども申し上げましたとおり、関係各課の担当者との協議をさせていただきまして、内容を検討させていただきたいと思っております。</p> <p>また、社会福祉協議会での調査ということでご意見いただきました。こちらにつきましても社会福祉協議会と調整をさせていただきまして、考えていきたいと思っております。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。今のご意見に対して皆様から願います。</p>
種村委員	<p>先ほどと似たような意見ですが、関係各課担当職員で会議がありますが、その関係各課というのは誰が選別するのでしょうか。それとも、庁内全体に号令を掛けてこの広域の地域に関するところについて意見がある方はいますかと手を挙げてもらうのでしょうか。どうしても福祉となると、福祉課だとか子育ての課だとかになりますが、道路とか建物とか、すべてが福祉に関するところなので、いわゆる関係各課担当というところが意図的にちゃんと選別できるのかというのが、少し心配な気がいたしますが、いかがでしょうか。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。それでは今の質問に対して事務局よろしく願いいたします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>今こちらで考えておりますのが、福祉部署の介護、生活支援、障害、支所の窓口や保健センターや子育てを考えております。</p>
種村委員	<p>そうすると、都市計画課などは考えていないということになりますね。地域福祉のアンケートだと都市計画課は外せないのではないのでしょうか。建物、道路、交通施策等についても、買い物難民だとか移動に対する問題も色々出ています。それも含めて本来の地域福祉という言葉につながっていくんじゃないかなと、いわ</p>

	<p>ゆる障害だとか老人だとか子どもだとかという部分だけが福祉なのであれば、本庄市地域福祉推進なんて大きな名前ではなく、地域という言葉を使わずしてよいのではないのでしょうか。いかがでしょう。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>今回の庁内の関係課の調査について、当初想定させていただいていることは、相談業務において対応に困ったケースについて、相談があった時の庁内の調整、また庁外の関係機関との連携で苦慮する部分など、福祉的な部分での連携の確認ということで想定させていただいたものでございます。</p> <p>この調査につきましては、今回審議会の皆様のご意見を含めまして、必要な関係課には確認を取っていきたいと考えております。</p> <p>また、地域福祉検討会議では、庁内の関係課と今回のアンケートの内容についてなど、審議会の前に会議を開催し、確認を取らせていただいております。その中には企画課や財政課、種村委員のおっしゃる都市計画課、営繕住宅、教育関係の部門も入った中で調整させていただく形になっております。</p> <p>このアンケートについては、もう一度しっかり庁内での確認、検討させていただいた上で、しっかりと計画に反映させられるように、また行政の取り組みにも反映できるようなアンケート調査にしてみたいと思います。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。今言われたような形でしっかりと行政も対応していただくということで、よろしいでしょうか。はい、金井委員。</p>
金井委員	<p>今の種村委員のお話も含めて、調査のタイトルに相談業務、福祉相談、そういったその相談に関わる調査っていうことを明記した方がよろしいかと思いました。</p> <p>それと、先ほど、事業者が重層的支援体制整備事業を知っているかどうかのお話をしましたが、庁内の職員の皆さんにもしっかりと認識してもらいたいと考えます。自分たちの仕事がどのように、機能集約センターなどに基づいていくのか、重層とどう合わせて組み立てていくのかということ意識してほしいなという風に思います。</p> <p>最後に1点ですが、ここだけヤングケアラーに関する調査が載っていて、何か特別な理由があるのかということと、もしヤングケアラーの施策についてこれから検討する土台が欲しいということであれば、民生委員もヤングケアラーと関わりのあるところは回答できるのかなと思いました。その辺のところは、含めてあるといかなと思いました。以上です。</p>



栗田会長	ありがとうございます。それでは事務局から説明よろしくお願 いします。
事務局（宮前 課長補佐）	ご質問ありがとうございます。まず表題につきましては、わかり やすいような表題にさせていただきたいと思えます。また、重層に ついての認識ということですが、アンケートをとることも 1つかなと思えますが、別の周知方法もあるのではないかと考 えているところでございます。これにつきましても検討させてい ただければと思えます。 また、ヤングケアラーにつきましては今後の課題というところ で入れさせていただいているところです。民生委員に入れるかど うかということにつきましても、合わせて検討させていただけれ ばと思っております。以上でございます。
栗田会長	ありがとうございます。他に皆さんからご意見ありますでしょ うか。大丈夫ですか。それでは議題の5つ目については以上で審議 を終了いたします。それでは審議事項としては取り上げてござい ませんが、最後に全体を通して委員からご意見がございします。意 見をいただいた委員の方に特にこの場で審議したい内容について 順番にお話をさせていただければと思えます。まず小暮委員お願 いいたします。
小暮委員	全体のことでですね。資料の送付が直前で、今回、私のところに届 いたのは10月1日の夜でした。1週間前で、24日までに意見を 送付してくださいということで、これは事実上無理です。ぜひもう 少し早くしていただけるとありがたいです。以上です。
栗田会長	ありがとうございました。今の小暮委員だけではなくて皆さん の意見だと思えますので、事務局、早め早めの対応でよろしくお願 いいたします。よろしいでしょうか。 他に、今の意見で他に何かご質問等ありますか。大丈夫でしょ うか。それでは、ないようでしたら続いて大山委員にお願 いいたします。
大山委員	アンケート全体についてですが、たくさんの質問があるので、似 通ったものもあります。ここをもう少し精査した方がよろしいか なと思いまして、書かせていただきました。以上です。
栗田会長	ありがとうございます。今の大山委員のご意見に対して事務局 からお願 いいたします。
事務局（宮前 課長補佐）	ありがとうございます。こちらのご意見は参考にさせていただ きまして、検討させていただきたいと思っております。以上でござ います。
栗田会長	ありがとうございました。その他皆さん方からご意見よろしい

	ですか。はい、木村委員。
木村委員	<p>大山委員の質問に、土日で市役所が休みということでしたが、私の経験からすると、警備員さんに電話すると、担当課によっては土日の担当職員につなぎ対応しているという記憶があります。皆さんは土日役所休みだから動かないのではないかというニュアンスを今持っていると思うのですが、今現実の問題としてどうなっているか、その辺説明していただければ助かります。</p>
事務局（小沢課長）	<p>土日祭日の市役所の対応ということですが、緊急連絡網を各課から財政課を通じて警備員へ届け出ております。受ける側の係員が状況によって電話に出られないという状況もあろうかとは思いますが、何かしらあった時には、必ず責任者又は担当者で連絡が取れるようになっておりますので、緊急の場合は、気兼ねなくご連絡をいただければと思います。</p> <p>各課の直接の電話につきましては、24日から録音がスタートしました。このため直接つながらない時もありますので、市役所側の休日、夜間の場合については代表の番号をお使いいただければと思います。以上です。</p>
大山委員	<p>今、土日でもつながるということでしたが、警察、消防署からは市役所に掛けてもつながらないから民生委員さんのところに来ましたという電話が多いです。民生委員の場合は会長から市の事務局に申し入れをしていただいて、民生委員ですと伝えた場合は繋がるようにお願いしました。</p> <p>そうでないと、私たちだけでは判断できないことが大分ございます。改善されてきていると感じてはいますが、まだ少し足りないかなということも感じる場合があります。以上です。</p>
事務局（小沢課長）	ご意見を、しっかり承ってまいりますので、よろしく申し上げます。
栗田会長	今後もよろしくお願いたします。それでは他に皆様から何か、この際ですから何かあればおっしゃってください。
吉野委員	<p>今年から子育て支援課より委託を受けました彩の国子ども・若者支援ネットワークの吉野と申します。今まではお子さんの学習支援ということでつながりが多かったのですが、今年度はうちに来ている子が保育園とか幼稚園にも行っていなかったり、学校にも登校していないようなお子さんがいます。親御さんとの関わりの中で子どもをサポートしていかなくてはならないのですが、片親でお父さんが夜勤で働いている家庭ですと繋がることも難しく、お父さんをつなげる支援やお父さんをサポートする支援がないと子どもの支援につながっていかないと感じています。</p>

	<p>母子家庭だと行政とのつながりがありそうな気がしますが、父子家庭のお父さんを支えるようなシステムを自分の団体としても考えていかなければならないと思います。それがないとヤングケアラーの問題っていうのは解決しないのではないかなど、改めて課題として捉えている状況です。以上です。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。今の意見に対して事務局よろしくお願いします。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>ありがとうございます。今いただいたお父さんに対するサポートというお話については、今後の問題として計画を策定するにあたり、そういった視点も含めて計画の検討を進めてまいりたいと思いますので、貴重なご意見として承ってまいります。ありがとうございます。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。よろしいでしょうか。その他に皆様方から何かありますか。内田さんありますか。</p>
内田委員	<p>ヤングケアラーの件は先ほど金井先生がおっしゃったように行政の庁内関係課だけではなくて、民生委員やボランティア団体にも聞いてもいいのかなと思います。</p> <p>私が考えることは、若い方の母子支援です。我々は障害を持ったお子さんを持つ保護者の団体なのですが、そのような方へのアプローチが民生委員・児童委員さんからあまりないので、外部団体との連携も課題として挙げていただければと思います。既にある支援などの使い方がわからない会員さんがいらっちゃって、我々の団体でも会員さんを対象にアンケートを実施したことがあるのですが、行政に何があるかよくわからないとのことでした。</p> <p>例えば相談先がわからない、総合相談窓口ができたけれども、自分はなかなか市役所に行けない、仕事も忙しいから5時前には行けないが、どういう支援があってどういうふうに使えばいいのか教えてほしいっていう意見が我々の世代、子育てをしている方からすごく多いです。このアンケートで横のつながりとかを聞いているため、市として民生委員さん等の外部団体とのつながりに力を入れていただければなと思います。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございます。今の意見に対して事務局の答えはどうですか。よろしくお願いします。</p>
事務局（課長）	<p>ありがとうございます。若い親御さんとの連携、支援というところでご提案をいただきありがとうございます。</p> <p>また、行政の支援がわかりづらい、情報として伝わりづらいといったご指摘をいただきました。我々としましても広報、ホームページ、冊子等色々なものを配布したり、外部の団体からお声掛けさせ</p>

	<p>ていただく中でお知らせをさせていただいているところです。地域の方々と連携していく中で、地域福祉の視点を広く皆さんにお伝えしていくことが計画をつくる目的の1つでもあるかと思えます。今回の計画でいいものをつくってまいりたいと思えますので、よろしく願いいたします。</p>
栗田会長	<p>ありがとうございました。それでは他に皆様方からご意見ありますでしょうか。大丈夫でしょうか。</p> <p>それでは全体を通しての審議は終了といたします。本日の審議を終了するにあたり、事務局から何かございますか。</p>
事務局（宮前課長補佐）	<p>事務局から2点提案をさせていただきます。皆様にはたくさんのご意見をいただきまして、誠にありがとうございます。本日皆様からいただきましたご意見を参考に検討させていただきます。また、本日につきましては修正案ができ次第会長と協議の上、確定とさせていただきますと考えておりますが、それでよろしいでしょうか。</p>
栗田会長	<p>今事務局から提案をいただきましたが、この提案に対して皆さんから何かご意見ございますか。よろしいでしょうか。なければ、先ほど事務局から話がありましたとおり事務局と私で最終的に協議し、確定させていただきます。</p> <p>それでは、以上で本日の議事はすべて終了いたしましたので、進行を事務局にお返しします。議事進行へのご協力と熱心なご審議に感謝申し上げます。ありがとうございます。</p>
事務局（小沢課長）	<p>皆様、慎重審議いただきありがとうございました。また、議長をお受けいただきました栗田会長には御礼申し上げます。ありがとうございました。</p>
4. その他	
事務局（小沢課長）	<p>続きまして次第の4. その他でございますが、今後の予定について事務局から連絡がございます。</p>
事務局（日下主事）	<p>それでは事務局より今後の予定として何点かご報告させていただきます。</p> <p>まず1点目ですが、次回審議会につきましては、来年令和5年の2月中旬頃の開催を予定しております。審議事項としましては、前回審議会でご審議いただいた計画策定に係る基礎調査の市民アンケート、また、地区懇談会、それと本日ご審議いただきました自治会アンケート、民生委員・児童委員アンケート、ボランティア団体のアンケート、事業所調査、また庁内関係課調査の調査結果の内容についてご報告させていただくことを審議事項とさせていただきますと思えます。</p>

	<p>自治会アンケートにつきましては他の計画と足並みを揃えて、発送時期が2月の末頃となっておりますので、次回の審議会ではなく、その後の審議会でご報告をさせていただきたいと思っております。来年もまた引き続き計画策定のためご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>次の報告ですが、基礎調査の1つである地区懇談会について、日程、会場が決まりましたので、チラシを先ほど配布させていただきました。参加のご希望がありましたら地域福祉課、もしくは社会福祉協議会までご連絡いただきますようお願いいたします。</p>
事務局（小沢課長）	<p>以上事務局から今後の予定をご説明させていただきましたが、ただいまの説明につきましてご確認等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。ありがとうございます。</p>
5. 閉会	
事務局（小沢課長）	<p>それでは閉会にあたりまして太田副会長よりごあいさつを頂戴したいと思います。</p>
太田委員	<p>皆さん大変お疲れさまでございました。それでは令和4年度第2回本庄市地域福祉審議会・本庄市地域福祉推進委員会をこれで閉会させていただきます。お疲れさまでございました。</p>

会長署名 栗田弘志